



# がんばって 帰ってきてね、うみがめさん

櫻井直美 大分市立こうざき小学校教諭

## 1. 新聞活用のねらい

子どもたちの身近で興味深い記事を取り上げ、うみがめのふ化や暮らしについて知ることによって、うみがめに対する自分なりの思いを含めた絵を描くことができる。

## 2. 指導計画

- ・うみがめのふ化にかかわった人の話を聞いたり、見学通足で見たり聞いたりしたことによってうみがめや、海の中の生き物の暮らしぶりに興味をもつことができる。
- ・美しい海を泳いでいるうみがめの姿を想像し、「うみがめのお話」をつくることによって、「一生懸命に生きぬこう」としているうみがめの絵を描くことができる。

## 3. おもな学習活動（6時間）

おもな学習活動	ねらい
①うみがめのふ化した時のDVDを見たり、そのふ化にかかわった人の話を聞いたりする。	①新聞記事により、うみがめに興味・関心をもつことができる。
②「大分マリンバレス水族館 うみたまご」に見学に行ったり、海で生きている生き物について調べたりする。	②海の中の生き物やその暮らしぶりを知ることができる。
③お面をかぶりうみがめに共感しながら、ふ化して50日たった「うみがめのお話」をつくって発表したり、新しい話を考えたりする。	③「ふ化して50日たった今、うみがめたちはどうしているか」を考え、自分なりの「うみがめのお話」をつくることができる。
④自分の表したい絵に必要な写真を選び「一生懸命に生きぬこう」としている「うみがめのお話」を想像して描く。	④つくった「うみがめのお話」をもとに、美しい海の中でのバスや絵の具の使い方を工夫し、描くことができる。
⑤互いの絵を見合い、その絵の形や色、表し方の面白さを見つける。	⑤創意工夫しているところを見つけることができる。

## 4. 評価の観点

- （造形への関心・意欲・態度）
  - ・うみがめをはじめ海の生き物やその暮らしぶりを、絵に表そうとすることができる。
- （発想や構想の能力）
  - ・50日たったうみがめの大きさや、美しい海で泳ぐ姿を想像することで、「うみがめのお話」を思いついたり、新しい話を考えたりできる。
  - ・自分の考えた「うみがめのお話」に必要な写真を選ぶことができる。
- （創造的な技能）
  - ・うみがめのまわりの生き物の形や大きさ、色の組み合わせを考えながら自分のつくった「うみがめのお話」の絵を描くことができる。
- （鑑賞の能力）
  - ・友だちの絵の形や色、表し方の面白さを見つけることができる。

2010年（平成22年）7月15日 木曜日 朝刊

# ウミガメ産卵 佐賀県で確認

## 20年ぶり ネットで囲み保護



佐賀県佐賀市で20年ぶりに見つかったウミガメの卵。15日午後、人が立ち入り禁止の保護ネットが張られた。

## 地元「無事ふ化して」

長年産卵の場を「数十個のウミガメの卵を産む」として、佐賀県佐賀市で確認されたウミガメの卵。産卵の場は佐賀市の「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。

産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。

産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。

2010年（平成22年）8月30日 月曜日 朝刊



ふ化し、海に向かって進むアカウミガメ。28日午後7時57分、大分市高橋

# 大海原へ小さな第一歩

## アカウミガメ 大分市でふ化

大分市で産卵したアカウミガメの卵がふ化した。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。産卵の場は「佐賀市佐賀区」で確認された。卵は産卵の場から約100メートル離れた場所にある。